

子どもの未来とまちの元気を育む予算
 平成26年度当初予算

問▼財政課
 (☎71)2210

一般会計

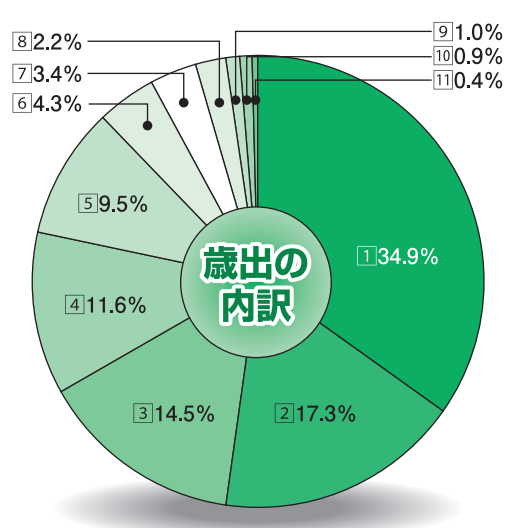
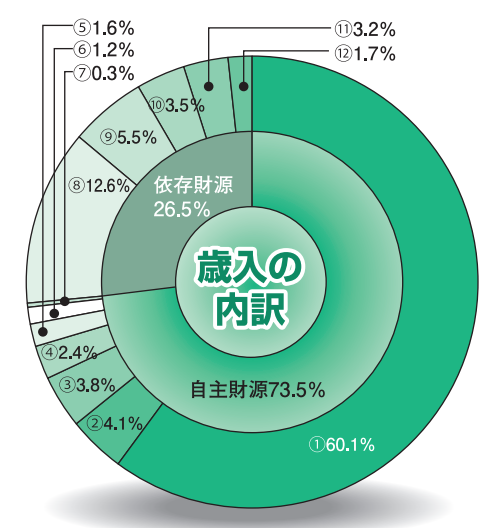
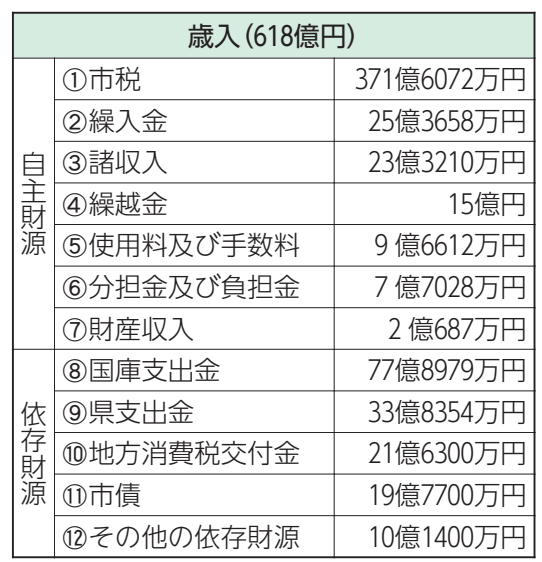
一般会計の当初予算は、前年度より47億円増の618億円です。この予算規模は、平成20年度の5%・9億円を超える過去最大規模です。消費税率引き上げに伴う景気の落ち込みを支え、経済活性化施策を推進する積極的な予算としています。

歳入

市税計上は前年度より35・2億円余増の371億円余で、不足財源は、基金や市債での対応としています。財政調整基金取崩額は、前年度より6億円増の14億円です。

歳出

小・中学校の校舎改修や音楽室への空調設備設置、幼稚園・保育園のトイレ改修など、子育て・教育環境の整備を促進するとともに、市民会館の大規模改修に着手し、地域経済の活性化や雇用創出の拡大に向けて全力で取り組みます。また、平成25年の新美南吉生誕百年に続き、新たなシティプロモーション事業を展開します。



歳出 (618億円)

①民生費	215億4891万円
②土木費	107億683万円
③教育費	89億8694万円
④衛生費	71億4247万円
⑤総務費	58億9750万円
⑥公債費	26億8750万円
⑦消防費	20億7652万円
⑧農林水産業費	13億6647万円
⑨商工費	6億1582万円
⑩議会費	5億4424万円
⑪その他	2億2680万円

特別会計

北部土地区画整理事業が平成25年度末で終結する一方、高齢化の進展などで国民健康保険事業や介護保険事業の保険給付費が増額、また、新安城駅南駐車場や安城駅東駐車場の改修工事などで有料駐車場事業が増額となることから、全体で14億円余の増額としています。

公営企業会計

北部浄水場への太陽光発電設備設置や重要管路の整備工事費などにより、5.2億円余の増額としています。

特別会計

会計名	予算額	前年度比
国民健康保険	155億400万円	+4.7%
土地取得	500万円	0%
有料駐車場	4億7800万円	+110.6%
下水道	43億1900万円	-0.6%
農業集落排水	5600万円	+7.7%
桜井駅周辺特定土地区画整理	27億円	+15.4%
介護保険	81億6600万円	+5.1%
後期高齢者医療	16億5500万円	+9.5%
計	328億8300万円	+4.6%

公営企業会計(水道事業)

区分	予算額	前年度比
収益的支出	29億4700万円	+4.3%
資本的支出	16億5500万円	+32.6%
計	46億200万円	+13.0%

主な事業

シティプロモーション 都築弥厚生誕250年記念イベント(3500万円)、来訪者案内大型タッチパネル設置、啓発用品作成など(3065万円)、南吉まちづくりの啓発、ガイドライン策定、商店街等壁画描画、イベントなど(1174万円)、新美南吉オブジェ設置(1100万円)、新美南吉版カラクリBOOKSアプリ作成(295万円)

中小企業支援、地域経済活性化 コーディネーターによる中小企業巡回支援、人材育成・販路拡大などへの補助(2850万円)、商工会議所の企業マッチングフェアへの補助(1000万円)

環境 北部浄水場の配水池上部へ太陽光発電設備設置(1億5660万円)、電気自動車・プラグインハイブリッド自動車購入費の補助(1600万円)、燃料電池自動車(FCV)導入(1000万円)、ESDユネスコ世界会議プレイベント(400万円)

防災・防犯 二本木第二排水区内水対策(3億5700万円)、半場川改修関連橋りょう改築工事(1億7355万円)、災害用マンホールトイレの設置(6300万円)、道路ストック総点検(5250万円)、地震・洪水浸水被害予測調査(1950万円)、町内会への防犯カメラの設置補助(300万円)

子育て支援・福祉 臨時福祉給付金、子育て世帯臨時特例給付金、子育て支援減税手当金の給付(9億2355万円)、(仮称)明祥地域複合施設の整備(1億6556万円)、乳児へのロタウイルス予防接種費用の一部助成など(1億444万円)、安城市民ドック事業・ヤング健診(9200万円)、西部保育園送迎用駐車場整備(6776万円)、高齢者・障害者のあくるバス利用促進(1991万円)、在宅医療・介護連携の推進(1730万円)、地域活動支援センター事業(1600万円)

教育 市民会館の大規模改修(12億1900万円)、小・中学校の空調設備改修(1億9940万円)、小学校体育館の非構造部材耐震化(2億7700万円)、小学校の普通教室へ薄型デジタルテレビ設置(7840万円)、(仮称)図書館情報館機能の整備(2030万円)、野外センターの改修など(3048万円)、大学生等の留学支援(270万円)、高校生等の国際交流支援(150万円)

都市基盤 南明治第一・第二土地区画整理の継続(22億349万円)、あくるるバスのダイヤ改正など(2億1800万円)、新安城駅南駐車場の改修(2億1500万円)、河川水位観測システムの構築(8400万円)、中心市街地拠点施設の整備(3710万円)

新美南吉オブジェイメージ

都市基盤 南明治第一・第二土地区画整理の継続(22億349万円)、あくるるバスのダイヤ改正など(2億1800万円)、新安城駅南駐車場の改修(2億1500万円)、河川水位観測システムの構築(8400万円)、中心市街地拠点施設の整備(3710万円)